

■12月16日

北海道、2013年度、外国人観光客数、100万人超見通し

2013年度の外国人来道者数が過去最高だった12年度の79万人を上回り、100万人を超える見通しとなったことが道の調べでわかった。タイと新千歳空港を結ぶ直行便の就航や、東南アジアの訪日査証の発給要件緩和、円安などが観光客の入り込み数を押し上げたとみられる。

道観光局の調べでは、13年度第1四半期(4～6月)の外国人来道者数は前年同期比37%増の19万7千人。第2四半期以降の結果は出ていないが、関係機関の調査で ①道内に直接入国した外国人数が4～9月のすべての月で過去3年間の実績を上回った ②台湾や東南アジアからの宿泊客が増加している ③今年の訪日外国人数が全国で過去最高ペース—などの傾向が出ており、道は13年度に100万人を超えると見込む。

世界で旅行サイトを運営するトリップアドバイザーが今月3日発表した人気上昇中の観光都市2013では、札幌市が世界7位にランクインしたり、日本政策投資銀行の調査では、アジアからの観光客にとって、北海道の認知度と道への訪問意欲が、東京や富士山と並んで国内でトップクラスとなっており、独立した訪問先として評価が高まっている。

(北海道新聞)12/15

<http://www.hokkaido-np.co.jp/news/economic/510102.html> (-> <http://www.hokkaido-np.co.jp/news/economic/510102.html>)

(日経)12/4

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDG0303Q\\_T01C13A2CZ8000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDG0303Q_T01C13A2CZ8000/) (-> [http://www.nikkei.com/article/DGXNASDG0303Q\\_T01C13A2CZ8000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDG0303Q_T01C13A2CZ8000/))

(読売新聞)12/6

<http://www.yomiuri.co.jp/national/news/20131205-OYT1T00253.htm> (-> <http://www.yomiuri.co.jp/national/news/20131205-OYT1T00253.htm>)

道、新千歳空港、深夜早朝時間帯、30枠へ拡大を提示

新千歳空港の24時間運用を巡る千歳市地域協議会が14日、千歳市市祝梅コミュニティーセンターで開かれた。道は拡大を検討する現行6発着枠の深夜早朝時間帯(午後10時～翌日午前7時)について、必要枠数を就航ニーズや将来の潜在ニーズを理由に30枠に拡大したい考えを示した。

同時間帯の発着枠数は、1994年に千歳、苫小牧市の飛行直下の住民と行政で組織する同協議会で合意。その後、航空各社の就航ニーズの増加など情勢は変化。道は枠数をこれまで「20枠程度に拡大したい」との考えを示し、千歳市協議会も、早急の協議会開催を道に求めてきた。

道は、拡大枠数について、航空各社のニーズである24枠に加え、将来の国際旅客便の需要と同貨物便の需要をそれぞれ4枠、2枠と想定。拡大枠数を30枠としたい考えを提示した。訪日外国人の増加や拡大に伴う経済効果などを理由に、理解を求めた。拡大に伴う経済効果と雇用増加については、千歳市が56億4000万円で605人、苫小牧市が19億7000万円で224人となる見込みも示した。

必要枠数が示されたことで千歳市協議会では今後、拡大する枠数と住宅防音対策についての協議が本格化する一方、委員からは「地域住民のことを考えているのか」など不満の声が上がった。

(苫小牧民報)12/15

<http://www.tomamin.co.jp/2013128094> (-> <http://www.tomamin.co.jp/2013128094>)

タイ国際航空、熊本—バンコクへ初のチャーター便

タイ国際航空は13日、熊本とタイ・バンコクを結ぶチャーター便を来年5月に就航させることを明らかにした。同社にとっては熊本初就航で、需要をみて今後の定期チャーター便の運航も想定している。熊本空港にとっても、タイへのチャーター便が就航するのは1991年以来、23年ぶり。

チャーター便を運航するのは、来年5月2日と6日、それぞれ1往復ずつ。1便300人前後の利用を予定している。国内ではHISが旅行商品を販売する予定。

近年、タイからの訪日客は増加しており、九州でも12年は東日本大震災前の10年に比べて30・4%増の1万6336人が訪れた。ことしは7月にビザが免除されたことで、さらに増えており、県交通政策課は「チャーター便を成功させて次につなげるためにも、できる限り協力していきたい」としている。

(くまにちコム)12/15

<http://kumanichi.com/news/local/main/20131214004.shtml> (-> <http://kumanichi.com/news/local/main/20131214004.shtml>)

エアアジア(LCC)、韓国に子会社設立を計画

(newsclip.beによると)

韓国の聯合ニュースによると、マレーシアの格安航空会社、エアアジアが韓国で子会社「エアアジア・코리아」の設立に向けた準備を進めていることが15日までに分かった。

報道によると、エアアジアは韓国国土交通省に対し、国内航空運送業免許を申請する準備を進めているという。

設立当初は、韓国国内線の清州～済州便を運航。今後は国際線の運航免許も取得したい構えだ。韓国では外国法人が航空会社の過半数株式を保有できないため、エアアジアの出資比率は50%未満になるとみられる。(→)

(newsclip.be)12/16

<http://www.newsclip.be/article/2013/12/16/20100.html> (-> <http://www.newsclip.be/article/2013/12/16/20100.html>)